



セネガルの子どもたちに教育を！

バオバブの会 ニュースレター

2012年 No.2

(通巻23号)

4月15日発行

桜の花もさかりを過ぎ、新緑の季節を迎えます。

皆様方にはお元気でお過ごしでしょうか。

今回のニュースレターは、春の活動のご報告を中心にお届けいたします。

★★ 活動報告 ★★

●2月25日(土)、神奈川公会堂で行われた、アフリカルチャー主催の『セネガル物語』Vol.3 に参加しました。

* * * * * 『セネガル物語』報告 (Y.Y) * * * * *

日本ではまだまだ冷え込みの続いていた2月下旬、横浜でセネガル文化を伝えるイベントが開かれました。メニューはダンスやジェンベのワークショップ、セミナー、コンサートと盛りだくさん。バオバブの会は、学校支援に関するディウフさんのセミナーと物販で参加。午前中から夕方までの長丁場があつという間に過ぎた、密度の濃いイベントでした。

スタートは主催者のサンハレもえこさんによる、セネガル伝統ダンスのワークショップから。西アフリカの音楽とダンスといえば、現代のポピュラーなものなら音楽ビデオなどでも観ることができますが、伝統的なダンスにはなかなか触れる機会がありません。体験してみると手足の動きは意外とシンプル。でもノリが大違い。ジェンベのリズムの「音のない部分」に乗るという感じで難しいのですが、いつの間にやら物販の面々も一緒に踊り出していました。FGM(女性性器切除)廃絶支援グループのみなさん、アフリカルチャーのスタッフ、早々に来ていたお客さん・・・アフリカのお祭りさながら、タイコの音に誘われて、どんどん人が集まり、踊りに加わっていきます。アフリカではきっとこの踊りが何時間も続くのですね。

ジェンベ教室をはさんで、午後はFGM廃絶を支援する女たちの会(WAAF)のセミナー。ここで手短かに語ることはできない問題ですので、ご関心のあるかたにはインターネットなどでお調べいただければと思います。

そしてこのイベントの山場となるコンサートは、アフリカルチャーの生徒さんたちのダンスと日本人ミュージシャンの演奏で始まりました。ジェンベ隊の叩き出す音は大迫力で、ダンスも力強く美しい。ダンサーが1人ずつタイコの前に出て、タイコの音と掛け合いをするように踊る光景は、まさにアフリカ的なコール&レスポンスです。タイコの音も、踊りも、饒舌です。何を伝えているのだろう、どんなやり取りをしているのだろうと、想像をかき立てられるものでした。

続いて、Cheikh Diabaye(シェハ・ジャバイ)さん率いるセネガル出身ミュージシャンの演奏へ。4人のグループでしたが、数十人で叩いているのではないかと思えるほどの複合的なリズムと大音量。どこか違う世界に導かれるような、トランス状態に近い感覚に襲われます。タイコの陶酔をもっと多くの人に体験していただければと思います。

アフリカに対する偏見をなくすにはどうすればいいのか。難しい課題ですが、そのヒントのひとつがこの

イベントにあったと思います。音楽をはじめとする豊かな文化を伝えることです。残念なことに多くの人が抱いている、早魃や貧困や内戦というネガティブな側面に偏ったアフリカ観も、文化の豊かさを知ってもらうことで少なからず変わっていくはずです。もちろんバオバブの会で販売しているケベサックや絵本なども文化を伝える一環。モノを通して「アフリカ」をどう知ってもらい、広めていけるか……。支援と同時に「伝える」ことの重要性も確認できたイベントでした。

* * * * *

●3月20日(火・祝日)、新宿文化センターで行われた、NGO ゴスペル広場主催の第3回『GOSPEL FOR PEACE』に参加しました。

「楽しい時間のために使ったお金が、別の場所で大きな力となる」を合言葉としてゴスペルを通じた国際協力活動を展開する NGO ゴスペル広場が、年に1回開催するチャリティコンサートです。バオバブの会は、2010年に続き2回目の参加となり、ロビーにて、展示による活動紹介とケベサック（セネガルの女性グループ製作の布バッグ・ポーチ）やアフリカ関連絵本・児童書他の販売を行いました。

会場は NGO ゴスペル広場の皆さんの手作りの品々で飾られ、暖かい雰囲気には溢れていました。代表のナナさん、4人の黒人アーティスト、そして、渋谷駅前のゴスペルスタジオ GOSPEL SQUARE と全国12拠点に展開するゴスペルクラブ Sunnyside Gospel Club のメンバーによるステージは、楽しさと迫力いっぱい、観客も一体となって盛り上がりました。

★ディウフ会長は、2月17日(金)、葉山町役場主催（葉山町国際交流協会企画協力）の『葉山町外国文化紹介講座』で講師を務めました。

* * * * * 『葉山町外国文化紹介講座』報告 (E.D.) * * * * *

参加者は40人ほどで、同様の講座と比較して参加者が多かったそうで、アフリカに興味のある方が多いんですね、というのが主催者の感想でした。会場には民族衣装とセネガルの写真を展示し、歴史、生活や文化習慣、現在の教育の状況などをパワーポイントを使って話しました。

その後「みんなつながってる」の紙芝居実演と、ジェンベとタマ（トーキングドラム）の演奏をしました。休憩時間には、アターヤ（セネガル風ミントティー）とベニエ（アフリカ風ドーナツ）を出し、好評でした。

ラック・ローズ（注：ダカール州にある湖。仏語で「バラ色の湖」を意味するその名の通り、鮮やかなバラ色の湖面で有名な観光地。海水の10倍の塩分濃度により、塩の産地でもある）について、治安はどうかなどの質問や、セネガルに行ってみたい、という感想がでて、参加者の方々には喜んで頂いたようです。

* * * * *

★ディウフ会長の学校訪問

ディウフ会長は、2月28日(火)、平塚市立勝原小学校を訪問し、3年生の皆さんと交流しました。ビデオと写真によりセネガルを紹介し、紙芝居「みんなつながってる」を上演しました。また、各種太鼓（ジェンベ、サバル、タマ）を子ども達と一緒に演奏し、楽しいひとときを過ごしました。

★★ イベントのお知らせ ★★

♥ 神奈川県国際協力ネットワーク主催『第9回かながわく国際交流まつり』参加

『第9回かながわく国際交流まつり』は、『よこはま水と緑の日』、『地元自治会』、『友・遊・まちづくりフォーラム』との共同開催による大イベント『第5回かながわ湊フェスタ』の中で開催されます。

日時：2012年4月29日（日・祝日）10：00～15：30（雨天決行）

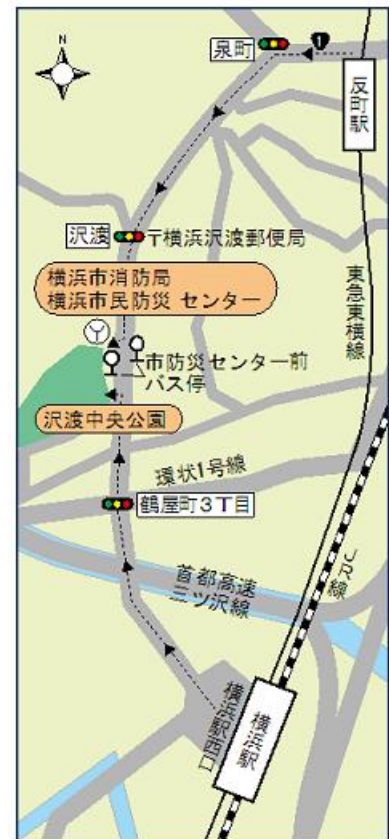
会場：横浜市民防災センター・沢渡中央公園

（JR横浜駅西口徒歩10分）

*地図は神奈川県 HP より流用しました。

バオバブの会は、公園内に出展し、展示による活動紹介と、マフェ（ピーナッツソースのビーフシチュー パン添え）、ヤッサ（レモン風味の鶏肉シチュー パン添え）、ベニエ、ケベサック（セネガルのお母さん達による手作り布バッグとポーチ）、アフリカ関連児童書他を販売します。

*多くの皆様のご来場をお待ちしております。



★★★★ ことわざで開く、アフリカ文化の窓 ★★★★★ 第3回『権力』

エル・ハッジ・マサンバ ディウフ （訳・文責 水野）

皆さんは、最近、セネガルで起こった、大きな変化注1をご存知でしょうか？

たくさんの人々が、アフリカに於いては民主主義は生まれたばかりのものであり、独裁者が大勢いることもクーデターが頻繁に起こることも、民主主義が未だ発展途上にあるからだ、と考えています。が、これは大きな間違いです。アフリカにやって来たヨーロッパの人々が、この大陸にもともと存在した民主主義を破壊し、自分達の文化や生活習慣や社会システムを押し付けた、というのが事実なのです。

実際、公けの事柄に関わる多くの諺が、アフリカの民主主義と正義の思想を語っています。

コンゴ（昔のザイール）のバソング人は、「人々の粉注2を、ひとつのグループに売り渡してはならない」といいます。

いい換えれば、セネガルの元大統領が12年の在任中に行ったように、大勢の人々の力を一握りの人々が横取りしてはいけない、ということです。結局、この大統領は、自分を選んでくれた人々のことを全く考えようとしなかったのです。ブルキナファソのモシ人が「リーダーを作るのは人々である」ということも、コン

ゴのルワ人の「リーダーには人々が必要であり、人々にはリーダーが必要である」という言葉も知らず、すべての権威、すべての権力の源は人々の中にある、ということを理解していなかったのでしょう。その為、彼は、セネガルの人々が彼に与えたのではなく、託しただけのものを、奪い返されてしまったのです。78歳で権力の座に就いたときに、ルワンダのツチ人の「王様は、次の王様が自分の王座を彫らせている間だけ、王座に座っている」注3という諺によって、権力は長く続くものではないことを知っているべきでした。また、セネガルのトゥクロール人が「悪い王には、常に悪い取り巻き」というのを十分に理解して、良い助言者を選んでいれば、良い指導者になれたことでしょう。彼の周りにいたのは、政治の中心に近づくことなど考えたこともなく、政治経験も信条も政策も持たず、イエスマンでしかない人々でした。セネガルのプル人のいう「ハエも、王様の側にいれば王様になる」の通り、権力と財産を手にした彼の取り巻きは、時が経つにつれて、自分達もまた、愚かな王様のように、傲慢な振る舞いを見せるようになったのです。

どうか、新しい「王」が、失脚した王から多くを学んでくれますように！そして、不幸な12年間に行われたことのすべてを、人々の前に明らかにしてくれますように！ ナイジェリアのヨルバ人が「悪事を暴かない太鼓は、ひび割れた壺のようなもの」というのですから。

注1：3月25日に行われた大統領選の決戦投票の結果、3選を目指していた現職のワッド大統領が、元首相のマッキー・サルに敗北しました。

注2：アフリカには、金、薬、軍事物資等、「粉状」のものがたくさんあります。その為、「粉」は、しばしば、宝や権力の意味になります。

注3：アフリカでは、家具や食器等、多くのものを木で作ります。王座も木製で、見事な彫刻で飾られています。

★ ★ ★ お知らせ ★ ★ ★

HP が開設しました。URL は <http://the-baobab.org> です。どうぞご覧下さい。

なお、HP 開設に伴い、ニューズレターが発行と同時に HP 上にアップされ、ご覧いただけるようになりました。

また、次号より、ニューズレター発行情報をメールでお知らせすることができるようになります。

現在、ニューズレターをメール便でお送りしている皆様の中で、HP 上での閲覧に変更をご希望の方は、バオバブの会 HP の右フレームにあります「お問い合わせはこちら」に、お名前、ご住所、お電話番号を明記の上、「ニューズレター発行のお知らせ希望」とタイトルしたメールをお寄せ下さい。

バ オ バ ブ の 会

〒240-0052 神奈川県横浜市保土ヶ谷区西谷町993-35

TEL&FAX 045-373-0059

E-mail : hajmass@hotmail.com

代表 エル・ハッジ・マサンバ ディウフ

寄付振込先:

三菱東京UFJ銀行 八重洲通り支店普通口座

no.1523673 ゆうちょ銀行振替口座 00200=1 45215